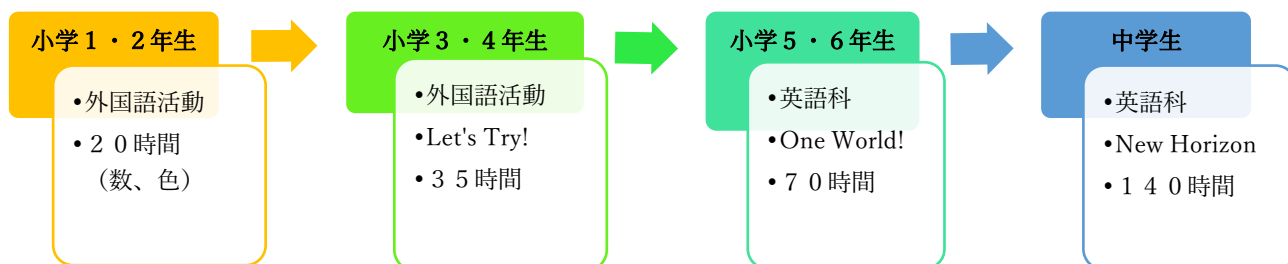


岐宿小学校の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身につけるために、本校では、平成28年度から1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。1, 2年生から、基本的な単語や表現を使って、楽しみながら英語に慣れ親しんでいます。

岐宿小学校の子供たちは、英語の時間が大好きで、笑顔いっぱい、ALTと一緒に、英語の時間を楽しんでいます！

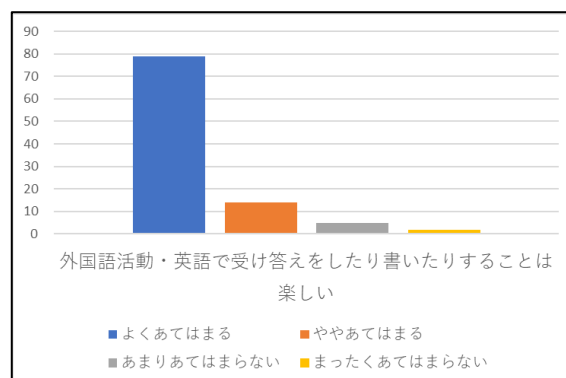
昨年度の岐宿小学校の英語教育の流れ



英語教育の成果と課題

【成果】

- 1年生から英語に慣れ親しんでおり、授業の開始・終了の挨拶の際は、大きな声で、笑顔で挨拶することができる。
- 毎週木曜日をイングリッシュ・デーに設定したところ、自分から進んで英語で挨拶したり、ALTを簡単な英語で教室に誘ったりする児童が増えてきた。



<学校評価：児童アンケートより>

【課題】

- 学習する単語が増え、英語の聞き取りや質問に対する答えへ不安をもち、活動を楽しめない児童が少数います。
- 学校評価：保護者アンケートでは、4段階評価で、平均2.9であり、日常的な活用は今後の課題であり、学校での授業以外での活用の場の設定を工夫していきます。

<地域の方の声>

- 昔と違って授業を英語でしていると聞きます。どんな様子か見てみたいと思います。

